

消費生活ほっと通信



ペン君

◆◇コンテンツ◇◆

- ・ペン君とフクロウ博士の紹介
- ・海洋プラスチックのごみ問題
- ・7月1日レジ袋有料化スタート
- ・絵本「プラスチックの海」紹介



フクロウ博士

今月から、月刊のメルマガ「消費生活ほっとニュース」に加えて、季刊誌の「消費生活ほっと通信」を発行します。栄えある創刊号は「夏号」です！日本の四季・・・暮らしの楽しみ方は、世界に誇れるもの

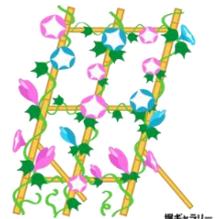


ですよね。夏は…涼を呼ぶ「ゆかた」「うちわ」「打ち水」「朝顔のカーテン」など。挙げていけ

ばキリがないほど…。残念ながらコロナ禍で「花火」や「夏祭り」

などが中止になっていますが、そんな中でも、涼を呼ぶ暮らし方

は、心を落ち着かせるものが多いですね。



藤キャラ

ほっと通信には、かわいいマスコットが登場します。永遠の5歳のペンギンのペン君、小さな消費者です。私たちの代表です。そして、ペン君をナビゲートしてくれるのが、フクロウ博士です。この二人？がどんな会話を繰り広げるか、楽しみです。 それでは、ペン君、創刊号のテーマを紹介してね。



はい！テーマはこれだよ。



7月1日からスタート！レジ袋有料化



なぜ、レジ袋が有料化になったの？

ペン君は、耳にしたことがあるかな？

海洋プラスチックゴミ問題・・・知ってるかい？



うん、漁網に絡まって死んでしまったカメの写真、見たことあるよ。



それじゃよ。



この漁網、主にプラスチックでできていて、一旦海に廃棄されると分解されることなく長い間海に残り続けるんじゃ。そして、海鳥、ウミガメなどに誤って絡まって、ひどい場合には何年間も苦しんだりして命を落とすんじゃ。実は、環境中に流出したプラスチックのほとんどが最終的に行きつく場所が海なんじゃよ。レジ袋やペットボトルは軽いじゃろ。レジ袋が風に舞っているところ、ペットボトルがコロコロ転がっているところ、よく見るね。海のない山奥であっても、一旦、川に流れてしまったら、最終的に海にいきつく。私たちがきちんと廃棄したと思っているゴミも集積地に行くまでに風に舞ってしまったら、おしまいなんじゃ。海洋生物への影響は大きくて、なんと、**ウミガメの52%、海鳥の90%**が、このプラスチックごみを摂取していると推定(*1)されているんじゃよ。



そうか、だからレジ袋は使わないんだね！それですべてのレジ袋が有料になるの？

そうだね。ちょっと複雑だから、ポイントを解説するぞ。



1 素材は何か

プラスチック製のものです。他の素材が混ざっていても、最も多くプラスチックが使用されていれば有料化の対象となります。

2 持ち手があるか

購入した商品を運ぶための袋であることがポイントとなりますが、持ち手がないものは、プラスチック製の袋であっても有料化の対象とはなりません。

3 商品を入れるためのものか

購入した商品を入れるための袋が、有料化の対象となります。例えば、ゲームセンターでの景品の提供は商品の販売にならないので、景品を持ち帰るための袋は対象となりません。

4 必要かどうかを消費者が判断できるか

消費者が、商品を購入した際に袋が必要か不要かを判断することができ、辞退することができるものが対象となります。例えば、福袋のように、袋が商品の一部になっているようなものは、対象外となります。

～東京くらしWEB とらぶるの芽(No.84)からの転載～

レジ袋有料化にあたって、消費者としてどんな行動が必要か、まとめるよ。



★ 買い物をするときは、有料の袋かどうか、1枚あたりいくらか、をお店に確認しよう！

※1枚あたりの価格は、お店によって異なります。また、紙製など、有料化の対象外の素材の袋についても、事業者の自主的な取り組みとして、有料化を実施することを経済産業省が推奨していることから、有料とするお店もあります。

★ 日頃、持ち歩くバックやカバンにマイバッグを忍ばせておこう！



わかったよ。僕もマイバック持って買い物するよ。

そして、この機会に、プラスチックごみの廃棄量を減らす取組みをしようじゃないか！ **日本は、一人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界で2番目に多い国(*2)** なんじゃ。だから、一人ひとりが、次のような行動を参考に、生活の中で実践することが大事じゃな。



(*1) (*2) 立法と調査 2018. 11 No. 406 「プラスチックごみをめぐる最近の動向」より

- マイバッグを持参し、レジ袋はもらわない
- マイボトルを持ち歩き、プラスチックのカップを減らす
- マイ箸を持ち歩き、プラスチックのスプーンやフォークを減らす
- プラスチック製のストローの使用を控える
- スーパーなどで食品を小分けにするポリ袋の使用を減らす
- 詰め替え用ボトルなど繰り返し使えるものを選ぶ
- 食品の保存はふた付き容器を使い、ラップの使用を減らす
- 買い物のときには簡易包装を頼む
- 海・川・山のレジャーではごみを持ち帰る
- 屋外で出たごみは家に持ち帰って処分する
- 河川敷や海岸の清掃活動に参加する
- ごみは所定の場所・時間に、分別して出す
- ごみのポイ捨て、不法投棄はしない

～「政府広報オンライン」からの転載～

<参考>

◆東京くらしWEB とらぶるの芽(No.84)「7月1日からレジ袋が有料化されます！」
https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/trouble/trouble84-plasticbag_20200622.html



◆政府広報オンライン 暮らしに役立つ情報 「海のプラスチックごみを減らし きれいな海と生き物を守る！」
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201905/1.html>



最後に僕からだよ。小学5年生の男の子が日本語に翻訳した絵本を紹介するよ。
6月に発売されたばかりだよ。この機会に僕も読んでみよう！！っと。



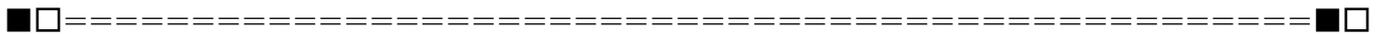
～レジ袋有料化で気になる海の環境問題を美しい絵本で伝える～

プラスチックのうみは他人事じゃない！小学5年生の男の子が日本語に翻訳。

『プラスチックのうみ』
作/ミシェル・ロード 絵/ジュリア・ブラットマン
訳/川上拓土 監修/磯辺篤彦
小学館より発売中。本書の紹介ページはこちらです。



<https://www.shogakukan.co.jp/news/265491> (出典：小学館)



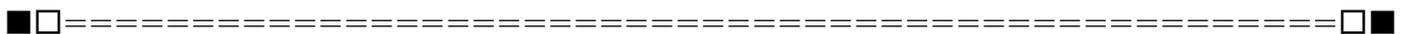
SDGs 「目標14 海の豊かさを守ろう」

「SDGs」は、「Sustainable Development Goals」の略で「エス・ディー・ジーズ」と発音します。

持続可能な開発目標 (SDGs) は2015年9月に国連の「持続可能な開発サミット」で採択された、2030年までの国際目標です。17の持続可能な開発目標を達成することにより「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、途上国のみならず先進国も実施に取り組むものになっています。日本では国内外の取組を府省横断的に総括し、



優先課題を特定した上で「SDGs実施指針」を策定しています。レジ袋有料化は、まさにこの目標に向けての私たちの行動ですね。

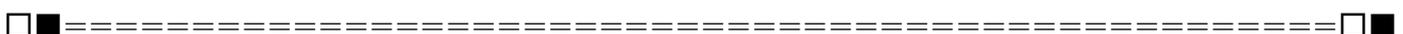


★困ったときは、すぐに相談！

豊島区在住・在勤・在学の方の商品の購入や契約のトラブルなど、消費生活に関する相談は豊島区消費生活センターで受け付けています。

【相談専用電話】03-3984-5515

(午前9時30分から午後4時 土・日・祝日・年末年始を除く)



発行・問い合わせ先：豊島区消費生活センターTEL：03-4566-2416